



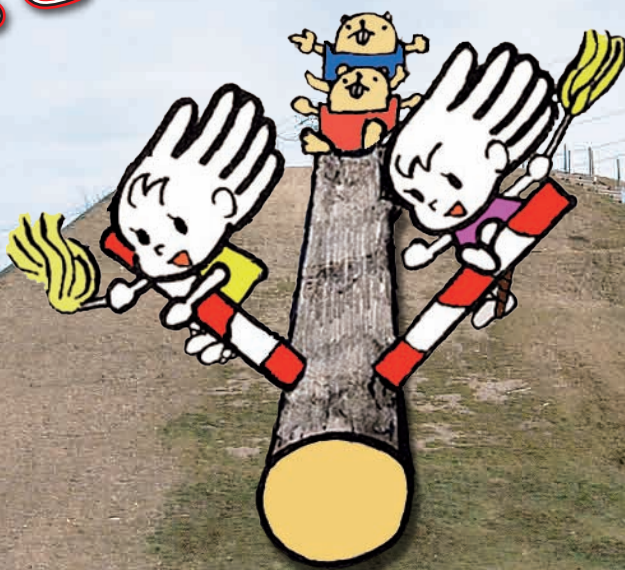
Vol.78

2010年 3月号

ぐらぶあ

ふみだそう、福祉でまちづくり

みはさま



力を合わせて おねがいだー!!

三月は卒業、卒園の季節。
私は昭和三十九年、東京オリンピックの年が高校三年生。
一月に同年会に出席。幹事に用意して頂いた資料に、卒業年度「一人一言」の文集が添付されていた。
いくつか紹介します。
・愛するだけではだめだ。愛される人になれ。そして心の大きい人。
・期待される人の人間像「寛容と調和と忍耐」。
・友達の欠点を言えるだけの勇氣。
・水は万円の器にしたがい、人は善悪の友による。
・平凡なことを毎日平凡な気持ちで実行することが非凡なのである。
・一日一回は汗を流せ、汗は味がありません。
・自分のなす事に責任を持ち、正直にしかも努力せよ。
・成功は希望からではなく努力からくる。今日なし得る事に全力をつくせ。
今でも新鮮に心に響き一言一言が味わい深く、私も謙虚に読み噛み締めた。自分を癒し導いてくれる言葉を探し求めている人も多いと思います。自分にとって本当に好きな言葉を見つければ、自分の人生にかけがえのない「一言」となるのではないのでしょうか。





平成21年度 茅野市福祉推進委員研修会

去る2月6日（土）、平成21年度「茅野市福祉推進委員研修会」が開催されました。当日は、雪が舞うあいにくの天気でしたが、各地区の福祉推進委員を中心に、地区社協役員や区長、自治会長など約200人の参加があり、事例報告や体験発表に熱心に耳を傾けていました。

福祉推進委員の誕生

福祉推進委員が各地区（行政区）に位置づけられて3年がたちます。それまで各地区には、環境分野には環境自治会、子どもに関しては子ども会育成会など、区民に認知されたさまざまな団体があり活動を繰り広げていましたが、福祉に関しては、活動団体はあるものの区役として位置づけられるものはありませんでした。

しかし、今後「誰もが心豊かに暮らせる地域づくり」には、地区の中で区民に認知されるような福祉の観点で活動する区役が必要となることから、平成18年4月までに全地区（行政区）に誕生しました。

現在、293名の福祉推進委員が活動しています。

福祉推進委員とは？

「福祉」というと、介護保険などの福祉サービスがイメージされやすいのですが、地域の中での福祉は「住民同士の支えあい」や「おたがいさまの活動」です。住民一人ひとりが困っていること・問題と感じていることなどを出し合うような話し合いの場が、その第一歩となります。

「福祉推進委員」は、そんな中で音頭とり（話し合いの場を設定する等）や舵取り役（出された問題を地区の問題として活かす）となります。

《事例報告》～いままでの取り組みより～

- 「小泉福祉を考える会」の取り組み
 - ・アンケート調査、助け合い/支え合いマップ作成と自主防災
 - 玉川 小泉区福祉推進委員 北原康弘さん
- 区内の様々な団体との連携
 - ・支え合いマップ作成と平成20年8月の豪雨災害
 - 宮川 高部区福祉推進委員 上原民子さん
 - ・各団体と協働で行う交流活動
 - 宮川 平成21年度高部区長 永田賢二さん
- 小規模区での福祉推進活動
 - ・支え合いマップ作成と交流会、未入区者の問題
 - 湖東 白井出区福祉推進委員 飯島優子さん



研修会を終えて

福祉推進委員の活動は、一律に決められた活動はなく、それぞれの地域の課題をそれぞれの地域にあったやり方で解決していくことが求められます。

今回の研修会では、比較的世帯数が多い行政区から少ない行政区まで、3ヶ所の推進委員さんに事例をご報告いただきました。これは参加者の皆さんにとって、ご自身の行政区と近い規模のところの取り組みのほうで、より参考にさせていただけると考えたからです。もちろん今回の事例をそのまま当てはめることはできませんが、それぞれの良いところを取り入れ、各区なりの工夫で取り組んでいただけたらと思います。そして、取り組む上で困ったことがあれば、社会福祉協議会や地区コミュニティセンターへご遠慮なくご相談ください。

《体験談》～福祉推進委員活動を通して～

Q.地区福祉推進委員になって良かったことはなんですか？

飯島さん（白井出）

- ・高齢者の方と話ができるようになったこと
- ・「ありがとう」と声をかけていただけること

上原さん（高部）

- ・高齢者の方が、困ったことなど気軽に話してくれるようになったこと
- ・区の情勢がわかるようになったこと

北原さん（小泉）

- ・団塊の世代が区に関心を持てるよう団塊の世代の一人として同じ世代の人たちに投げかけていきたいと感じている。御柱のエネルギーが区政に活かされればと思った。



《参加者感想》～福祉推進委員活動についての意見や研修会の感想～

- ・何かやらなければならないではなく、できることをできる範囲でメンバーが変わっても継続していける活動を考えたいと思います。

（玉川）

- ・行った事の発表では無く、どうやって皆さんが参加するようになったか等、具体的なお話をお聞きしたいと思います。飯島さんの様に戸惑っている方も多いと思います。コミュニケーションを取りたがらない方々への働きかけ方等勉強したいと思います。助けてあげられる人が少ない現状をどうしたら良いでしょうか？

（宮川）

- ・今年初めて、福祉推進委員になり、本日の研修会も初めて参加させていただき、3地区の事例報告を聞く中で、自分の地区でできることは何かと考え、住んでいる組や区の人たちを知る大切さ、交流のあり方、防災に合わせたマップ作りなどが必要と思われました。また、身近な人たちから広く地区の人たちへとあいさつの声かけなどが、急がず気長に進めていけたらいいなと思っています。

（湖東）

- ・事例発表の3地区が大、中、小と温度差があり当地区も行政区により古い考えの方、又新しい団地の方等わりきった考えもあり、今後の安全で安心して住めるいい地区をめざして活動したいと思う。

（泉野）

- ・本日の発表の中にもありましたが、活動としてどこまでやっていい事なのか考えてしまう内容があります。（配食サービス、人の運搬など）行政の認可が必要なものそうでないもの等明らかにして欲しいです。

- ・もう少し、公民館を利用した交流行事等を増やし、高齢者も自宅から外へ出る機会が増えれば良いと思いました。

- ・高齢者の技術や知恵を活かした活動（高齢者が講師）などを考え、生きがい作りの場を設けられたら良いと思います。（高齢者を助けるという考えだけではなく高齢者が生き生きとリーダーシップをとれるような活動を考える事も大切だと感じます。）

（玉川）

平成21年度 赤い羽根共同募金の報告

総額は**10,339,304円**でした。ご協力ありがとうございました。

皆様からご寄付いただいた募金のうち、3,722,000円が県内の福祉施設などに配分され、6,617,304円が茅野市へ配分されます。市内では各地区の地区社会福祉協議会活動を始め、地区民生児童委員協議会、高齢者クラブ、母子父子福祉会、身体障害者福祉協会、遺族会、地区子ども会育成会などの活動に充てられています。

◆各地区の戸別募金 単位：円

ちの	1,531,591
宮川	1,328,563
米沢	446,505
豊平	758,850
玉川	1,517,991
泉野	312,746
金沢	449,013
湖東	445,303
北山	541,180
中大塩	267,726

◆各地区の法人募金 単位：円

宮川	480,000
米沢	224,200
豊平	345,500
玉川	154,000
泉野	112,000
金沢	209,000
湖東	355,000
中大塩	10,000

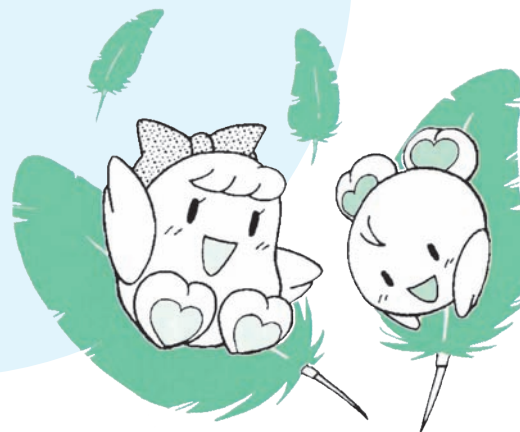
◆学校の募金 単位：円

永明小学校	9,435
宮川小学校	8,936
米沢小学校	1,829
豊平小学校	8,117
泉野小学校	2,354
金沢小学校	4,740
湖東小学校	4,817
北山小学校	6,776
永明中学校	3,000
長峰中学校	46,758
東部中学校	6,073

◆その他の募金

単位：円

宮川地区高齢者クラブ	183,680
米沢地区高齢者クラブ	26,061
玉川地区高齢者クラブ	135,093
泉野地区高齢者クラブ	37,309
金沢地区高齢者クラブ	54,497
北山地区高齢者クラブ	66,619
中大塩地区高齢者クラブ	13,397
縞枯山荘	83,153
(有) 黒百合	109,875
その他	37,617



お知らせ

「不要になった入れ歯回収しています」

入れ歯の金属部に含まれる金、銀、パラジウムを回収売却し、収益は世界中で飢えや病気で苦しむ子どもたちの救済資金や、地域福祉活動事業に活用されます。

設置場所 茅野市役所（塚原）
茅野市総合福祉センター（塚原）
茅野市老人福祉センター（北大塩）

* お問い合わせ先 茅野市社会福祉協議会（TEL73-4431）

“清拭布をお寄せください”

介護の現場では、できるだけペーパータオルを使わず古布を、手洗いの後の手拭や清拭布として再利用しています。

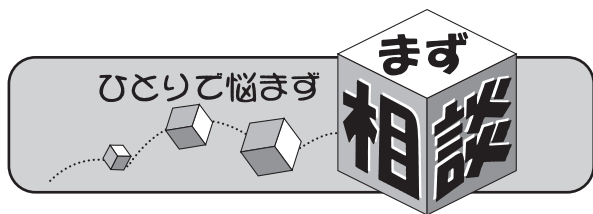
家庭や旅館等で使わなくなったシーツ、浴衣、手拭やタオル、Tシャツなど（木綿、洗濯済）がありましたらご寄付をお願いします。

* 切っていただける場合は、手のひらサイズ（15cm×10cm）くらいをお願いします。

* ご連絡いただければ、お伺いしますのでご協力をお願いします。

お届け先及び連絡先 茅野市社会福祉協議会（TEL73-4431）

●再生が可能なものは再利用することが大切です。それが福祉・環境に役立ちます。



人生には様々な悩みがあります。だれにも相談できない、どこに相談したらよいかわからない。そんなときは、まず社協にお電話ください。

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください
毎週金曜日 午前9時～正午
相談員：心配ごと相談員

結婚相談

結婚を望まれる方の相談窓口
毎月第1・3土曜日
午後1時～午後4時
第2・4金曜日
午後6時30分～午後8時30分
相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）

身近な法律に関する相談
毎月第2水曜日 午後3時～午後5時
相談員：司法書士 予約電話／73-4431

心の健康相談室（予約制）

様々な悩みにお応えします。
相談員：カウンセラー（毎月第1・3火曜日）
午前10時～正午
精神保健福祉士（毎月第2・4水曜日）
午後1時30分～午後3時30分
予約電話／73-4431

あなたと家族の悩み相談 ～家族のサポートライン～

ご家族を亡くされた方、病気に直面されている方
ご相談ください
毎月第1・3月曜日 午後2時～午後4時
相談員：ボランティア
直通電話／82-0400

福祉やボランティアについての相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分
電話／73-4431 FAX／73-8030

相談は、総合福祉センター3階の相談室
または1階の社協事務所までお越しください

社協情報紙 **やらざあ** Vol.78
2010年 3月号

2010年3月1日

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会
編集／やらざあ編集委員会
〒391-0002 茅野市塚原2-5-45
TEL (0266) 73-4431
FAX (0266) 73-8030
URL: <http://sharara.or.jp>
E-mail: support@sharara.or.jp

読者の声

- ・精神的な病気の人へのアドバイス助言などの特集と精神病についてのいろんな種類を載せてほしい。
(20代 女性 宮川)
- ・義母が94歳で亡くなるまで3年程施設で面倒見て頂きました。私一人では、施設でのように食事面、介護面で尽くす事は、できません。本当に感謝しています。
(60代 女性 宮川)
- ・去年夏、孫が生まれて、「自分も年をとったなあ」と思いました。社協はたまにしか行きませんが、いろいろな活動をされているそうで、たまにしか行かない者にもその様子がわかるので、うれしいです。情報誌って大切ですね。
(60代 男性 金沢)
- ・1月23日(土)どっこいしょ広場の歌声喫茶に参加しました。会場いっぱい40人余、野村さんのアコーディオンに合わせて、20曲近く楽しく歌い心身ともにリフレッシュしました。毎月第4土曜の午後1時半～3時まで、お茶を飲みながら健康な中高年の広場です。
(70代 男性 ちの)

今月は

クイズ

御柱祭



いよいよ山出しが始まります。
さて、問題です！通称「御柱祭」と呼ばれているこの7年に1度の祭りの正式名称は？
○の中に同じ漢字が1文字入ります。さて何でしょう？

「諏訪〇社式年造営御柱〇祭」

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送り下さい。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り

3月末日

前回のクイズの答え

虎

当選者

荻原 儀久さん(ちの) 伊藤さみ子さん(宮川) 長谷川チヨイハーさん(宮川) 池田リユ子さん(豊平) 市川 敏晴さん(金沢)
当選された方には図書カードをお送りいたします。たくさんのご応募ありがとうございました。



お詫びと訂正

1月号のクイズ四字熟語の読み仮名に間違いがありました。
お詫びして訂正いたします。

正

ほう こひょうが
暴虎馮河

い こてんよく
為虎添翼

社協情報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの会費が使われています。